

公益社団法人 淡路納税協会 青年部会

茨木納税協会との交流事業

6月16日(金)～17日(土)に、茨木納税協会青年部会との交流事業を淡路にて実施しました。これは、令和4年11月29日の「納税協会青年の集い」大阪大会の懇親会での同テーブルがきっかけです。茨木からは15名、淡路からは10名参加し、初日の懇親会では大変な盛り上がりとなりました。2日目はゴルフ組、釣り組、観光組に分かれて淡路島を楽しんでいただきました。ゴルフ組には、淡路から平川部会長をはじめ4名の方が加わり汗を流しました。2日間を通して大変有意義な交流事業となりました。



租税教室活動

令和5年度の租税教室活動として、青年部会からは、藤井宏昌副部会長が6月8日(木)に広田小学校6年生を対象に2コマの講師を務めました。様々な角度からの質問に児童が意欲的に応えていました。



また、有賀雄一会員が5月12日(金)に由良小学校6年生を対象に講師を務めました。当小学校では、2月7日(火)に5年生を対象に安部則行副部会長が講師を務めていますので、受講した生徒は2回目ということで、皆さん積極的に講師の質問に応えていました。来る1月16日(火)には沼島中学校3年生を対象に有賀会員が講師を務めることとしています。

有賀会員は、興味が湧くよう工夫を凝らしたオリジナルのパワーポイントにより授業を行っており、藤井副部会長もこれを参考にオリジナルの資料を作成し授業を行いました。

更に、時枝弘記会員が12月19日(火)に洲本第三小学校6年生を対象に2コマの講師を務めました。2コマのハードな授業にも大変意欲的に臨まれ、児童も非常に興味を持ってハキハキと応えていました。

第14回「納税協会青年の集い」京都大会

第14回「納税協会青年の集い」京都大会が、令和5年10月27日(金)にホテルグランヴィア京都において、各納税協会青年部会員等が参加し盛大に開催されました。淡路からは、石村納税協会会長のほか、平川部会長、安部副部会長、飛松幹事の3名の役員が出席しました。大会式典に引き続き、各ブロックから地域ごとの特色のある青年部会活動の発表があり、その後、オムロン株名譽顧問の立石文雄氏から“未来を拓く企業理念経営”と題した講演会、異業種交流としての意見交換会がありました。意見交換会では、改めて茨木納税協会メンバーと話が盛り上がり、今回も正に有意義な異業種交流となりました。

淡路地区青色申告部会連合会

実務者研修会

淡路納税協会において淡路地区青色申告部会連合会の実務者研修会が11月30日(木)に開催され、商工会議所及び商工会職員が午前・午後合わせて27名参加しました。

洲本税務署から角野個人課税第一部門統括官を講師に



洲本商工会議所 橋本牧子

迎え、「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」「電子帳簿保存法」について研修が行われました。インボイス制度については令和5年10月より導入されており、今回の研修では、事前にアンケートを取った実務を行うまでの疑問点等について、洲本税務署より回答・資料を準備して頂き、それに基づき講義をして頂きました。「電子帳簿保存法」については、令和6年1月以降に適用される、①電子帳簿保存、②スキャナ保存、③電子取引データ保存の各々の主な改正事項について講義をして頂きました。

今回の研修で得た知識について理解を深め、今後の業務に生かしていきたいと思います。